

高齢者生存組合・富山

2024 . 11

高齢者生存組合・富山

〒 930-0009 富山市神通町 3-5-3

TEL 076-441-7843

E-mail:jammers@net-jammers.net

# ニュースレター

## 『檄』 あらためて

「全共闘世代＝後期高齢者」 諸君よ

制度の“OBJECT”（客体）ではなく

制度に“OBJECT”（反対・抗議）する者たれ！

私・たちには夢がある。かつて〈68年〉を闘った、あるいは経験した世代を、もう一度奮い立たせること。

「ジェネラティビティ（世代継承性）」をテーマに、もう一度呼びかけたい。ジェネラティビティとは、次の世代の社会変革主体を育て、バトンを渡すこと—私・たちは、このように捉える。

彼ら・彼女らを奮い立たせるために、私・たちは、旗を高く掲げる。その旗こそが、「高齢者生存組合」である。

かって〈68〉年の戦場を、熱い身体で駆け抜けようとした諸君！

今も傷は痛むか、今も傷は癒えぬか

身を立て、名をあげ、なお傷は疼くか

功も成さず、業も積まず地を這いながら、なお傷は膿むか

世に君臨し、世に背をむけ、なお傷は深まるか

かって〈68〉年の戦場を、熱い身体で駆け抜けようとした諸君！

曰く「2025年問題」

曰く「超少子高齢化社会」

曰く「一億総活躍社会」

曰く「我が事・丸ごと共生社会」・・・

我・らは 対象=OBJECTであるか、手を差し伸べられ、介護され、支援される対象=OBJECTであるか

我・らはOBJECTする=反逆する者ではないのか、ひとつの直接性としてある者ではないのか、在ることが世界の果てにいたるまでの反逆である者ではないのか

「孤立を恐れず連帯を求める」——それは幻の旗であるか

かって〈68〉年の戦場を、熱い身体で駆け抜けようとした諸

君の内、長い雌伏の時の後に、「3・11／12」の衝撃に身体を起こし、反原発の闘いに加わり、更には2015年夏をピークとする「安保法制反対運動」に参集した諸君！

その行動で傷は癒えたか？

諸君の雌伏の間に累積されてきた原発稼働システムの全列島化に対して、北東アジアへ向けての「安保」装置の実体化に対して、その行動はとどいていたか？

なによりも、その行動は、「〈68〉年からの〈後〉」の時のなかで、諸君が身を立て、名をあげることで果たしてきた列島社会を分断する罪多い営みに対する、どのような真摯な反省の上に成り立っていたのか？

その諸君の営みのうえにこそ、この列島を宰領し、差配する者たちの悪行は累積されてきたのではないか？—そのことに対するいかなる自己再審のうえに諸君の行動は成り立っていたのか？

さらには、累積されつつある諸君の生の「包摂」・「捕獲」システムに、諸君は〈声〉をあげてきたのか？

なによりもこの世界の内なるわが身体の根底的な自己解体をこそ、諸君はめざしていたのではなかったのか？

諸君の身体は「OLDS」などと、あるいは「シニア左翼」などと呼称されることに耐えられるのか？

# 結

# 高齢者生存組合は、高齢者が抱えている生（生命－生存－生活）の困難に、相互の結び＝合いの力で向き合う〈生のサンジカ〉である

# 高齢者生存組合は、挑戦する

- ・ 国家による高齢者の生の切り刻み・切り捨て・分断と闘う
- ・ 社会にはりめぐらされたエイジズム（高齢者差別）をただす
- ・ 「遺棄」の危機にある者の救援・救出にあたり、〈逃げ場〉になる

# 高齢者生存組合は、「全ての生の無条件の肯定」に向かって闘う  
戦線の一翼をになう

# 結

**高齢者生存組合・富山**

〒930-0009 富山市神通町3-5-3 代表 埴野謙二  
E-mail : jammers@net-jammers.net TEL : 076-441-7843